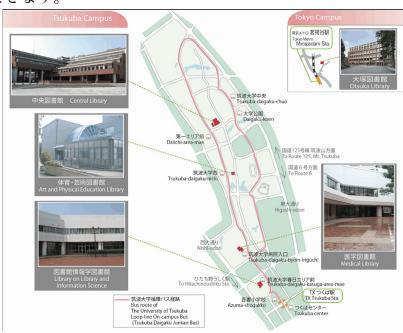
Chapter 16 学内の図書館

16.1. はじめに

みなさんは、図書館を利用したことはありますか?小学校の時によく利用していたり、高校のテスト期間にお世話になったり、休日に地元の図書館に行ったり、あまり図書館にはいったことがないという人もいるかもしれません。そんな図書館ですが、大学生活では利用する場面が多くあります。ここではその図書館について少し語っていきます。

16.2. 筑波大学附属図書館とは

筑波大学には、附属の図書館が筑波キャンパス・東京キャンパスで合わせて5つあります(下図参照*1)。筑波大生なら誰でも、学生証を入口でかざすだけで入館することができます。



学内図書館地図

16.3. 多様な利用方法

図書館はただ資料を閲覧するだけではなく、大学生活のあらゆる場面で活用することができます。その一部をご紹介します。

16.3.1. 資料の閲覧、貸出

まずは、なんといっても図書館と言えば資料の閲覧と貸出です。およそ 270 万冊の蔵書があり、新旧問わず、あらゆる分野の本がそろえられています。医学系の蔵書は医学図書館にかたまっていたり、芸術系の冊子や図鑑が体育芸術図書館に

¹ https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/ja/access より引用